

# 越谷市 手をつなぐ育成会だより やまびこ

編集 越谷市手をつなぐ育成会  
 会長 高野 淑 恵  
 〒343-0021 越谷市大林235-9  
 TEL・FAX 048-977-1908  
 発行 公益社団法人 埼玉県手をつなぐ育成会  
 理事長 高野 淑 恵  
 〒330-0062 さいたま市浦和区仲町2丁目  
 4-16ハウス第五仲町101  
 TEL 048-833-0444  
 FAX 048-833-0400  
 発行日 令和5年3月31日  
 購読料 20円は会費に含む



『美しくあろじよ…』

令和四年度事業も何とか無事に終了いたしました。平素よりご支援ご協力戴いております皆様には厚く御礼申し上げます。

。新型コロナウイルスは、本年5月8日から感染法上の位置づけについて、季節性インフルエンザと同じ「5類」に移行することになりました。きちんと検証したうえで決めたのかなと少し不安です…。

さて、梅が咲き、桜が咲いて爛漫の春を迎えました。またひとつ歳をとるのだなあと、ばあっと咲いて散り急ぐ桜を惜しみながら、時の流れの速さを恨みます。十代の頃、二十代の頃、自分はいったい何になりましたか。たのらう、とぼんやり考えます。誰もがなりたかった自分になれるわけではないですが、十代のあの頃、二十代のあの頃、三十代のあの頃にそれぞれのターニングポイントがあったような気がします。とりわけ、障害のある子の親となつてからは、あのときあすれば良かったかも、こうすれば良かったのかも、未練の思いに涙することもありました。ごめんね、ごめんねと息子に謝つたりもしましたが、親の愚かさのすべてを許してくれる息子に、私は生かされてきたのでしょう。息子の魂の中にある、汚れないきれいなものが、い

』

越谷市手をつなぐ育成会 会長 高野 淑 恵

つもいつも私を勇気づけてくれたのだと思います。

さてさて、明治時代のことですが、八木重吉という詩人がいました。二十七歳という若さで 結核で亡くなりましたが、とても綺麗な言葉を紡ぐ詩人でした。

花のように咲いてみたいから、  
きれいな気持ちでいよう。

報いを求めまい。  
人を憎まず、羨まず、  
泣きながらも美しくあろうよ。

（「やすらぎ」のなかの一節）  
報いを求めないことは、とても難しいことです。でも、そうできたら、人はずっと美しくなれるでしょうね。  
美意識というものはとても大切なものです。

今と違うこの時代には、携帯電話なんかなくて、自分の心を映すには言葉が必要でした。同時代を生きた人に、宮沢賢治や中原中也などがいます。自分の心を、人生を、みな言葉で紡ぎました。今は、便利なものが溢れていますが、下品で奇矯にしか見えないことを、わざわざ動画に撮って配信している人たちがあとを絶ちません。公共の場での悪ふざけでしかなく、汚ろしく、軽薄でしかありません。回転寿司店、登

山道、自分が働いている「コンビニ」などなど。自分自身の愚かな行為を動画で撮って配信することの何が楽しいのか、どこが面白いと思うのか、全く理解できません。美意識という言葉は、こういう人たちの中では『死語』なのでしょう。『ゆとり教育』という無意味で、むしろ有害な教育制度を取り入れた結果が、こういう情緒の無さ、想像力・創造力の欠如を生んだのです。

国は、国民を守るために防衛力を強化するとか言って、軍備を強化するらしいですが、もっともっと大事なことがあります。真つ当な人を育てる教育に力を注がないと、どこかの国が攻めてくるより先に国民は自滅しているかも知れません。『真つ当』も『死語』でしょうか…。

人間性は幼児期から作られていきます。障害のあるなしに係わらず大切な時期なのです。楽しいことばかりじゃなく、一緒に暮らしている犬や猫とお別れで涙を流すことも大事なことです。無人販売所でお金を払わずに商品を持ち去ったりする人がいるのも、情けないですね。経済的な貧しさではなく、心の貧しさです。

泣きながらも美しくあろじよ…。



令和五年もスタートし早いもので三カ月が過ぎました。コロナもまだまだ安心は出来ませんが、徐々に新たな形で社会生活を進めて行きたいですね。

今回の千草園だよりは一月から三月までの様子をお送りいたします。

**新年お楽しみ会**



**久し振りの久伊豆神社!**

一月十三日(金)に新年お楽しみ会が行われました。午前中は新春ゲーム大会。「お節料理福笑い」「巨大だるま落としゲーム」で盛り上がりました。昼食を済まし、午後からは2年振りの久伊豆神社で初詣にも出掛けて来ました。久し振りの参拝で皆も笑顔で楽しんでいました。それぞれどんな願い事をしたのでしょいかね。やっぱり「お出掛けがしたい!」でしょいかね。帰りには好きなお店に

寄って、おやつを購入。千草園でゆっくりティータイムを楽しみました。



**お弁当No.1コンテスト**

**めざせ B-1 グランプリ!**



二月二十四日(金)は二月のお楽しみ会を行いました。今回は「お弁当No.1コンテスト」ということでB-1グランプリが開催されました。4チームに分かれ、それぞれが好きなお弁当を作ってグランプリを争いました。各チーム個性豊かなお弁当が出来上がり、「ボリユーム系」「かわいい系」「アイデア満載系」等々様々な出来上がりでした。調理も白熱し、だいぶ時間が掛かりましたが昼食時は、自分で作ったお弁当を笑顔で食べていました。他のチームのお弁当も試食したり楽しい時

間を過ごすことが出来ました。今回のグランプリは「巻き巻きサンドイッチ」を作ったチームがグランプリに選ばれ、アイデア満載のお弁当でした。



グランプリチームのお弁当

**今年も一年お疲れ様でした!**

**令和四年度 作業班別お疲れ様会**

三月三十一日(金)に作業班別お疲れ様会を行いました。A班とB班に分かれて、それぞれ一年の慰労会です。A班では「ピザラ」で注文し「ピザパーティー」。B班は「どん亭」和食さとに分かれてお弁当を注文しました。また、A班では午前中サイドメニュー作りという事で「フライドポテト」「チキンナゲット」を作り、B班ではおやつ作りという事で「メロンゼリーパフェ」をそれぞれ調理しました。午後は全体会と

いうことで「千草園一年間ヒストリー」のスライド写真ショーを行いました。どれも食べている写真ばかりでした。(笑)



**終わりに・・・**

隣に映っているお花の写真は千草園の花壇の写真です。御近所の方が花壇にお花を植えてくれています。コロナになり様々なことが変わりました。草花を介してのボランティアも新しい形です。花壇を観ていると心が温かくなります。本当にありがとうございます。『新しい形』で『一步一步』前に進んで行かなくては いけませんね。笑顔で楽しい毎日を作って行こう。(田中)



# 野の花だより

令和五年度が、スタートいたしました。感染対策を継続しながらも少しずつ、コロナ以前の日常を取り戻していけたらと思います。今回は、一月から三月の様子をお伝えいたします。



## 【新年会】

一月七日(土)に、新年会を行いました。午前中は、レクリエーションとして二グループに分かれて、大判カルタ大会と今年の抱負書きを行いました。積極的にカルタを取っている方もいれば、遠慮がちの方もいて、各々楽しんで行っていました。また抱負には、願いや思いを真剣に書いていました。午後は、白玉入りおしるこを作り、美味しく頂きました。

一月二十一日(土)には、調理

実習を行い、ヒレカツ入りかつカレー、サラダ、フルーツ入りヨーグルトを沢山食べました。



## 【お楽しみ会】



二月三日(金)には、レクリエーションと節分の豆まきを行いました。レクリエーションでは、玉入れゲームと輪投げゲームを行い、誰が沢山入れる事が出来たかを競い合いました。節分の豆まきでは元気に豆をまき、邪気を払った後に一年間の幸せを祈って、甘いお豆を食べました。(年の数ではありません)お昼には、ジヨイフル越谷で頼んだお弁当を皆で食べました。ハンバーグを頼んでいる方が多く、美味しかった様で笑顔が見られていました。午後は、チョコレートパフェを作り、

フルーツや生クリームを沢山トッピングされていきました。



## 【調理実習】

二月二十三日(木)には、調理実習を行いました。メニューは、バターチキンカレー・マカロニサラダ・わかめスープでした。慣れた手つきで包丁を使って野菜を小さく切っていました。

## 【日帰り外出】



三月十日(金)には、何年振りでしょうか。久しぶりに、永楽観光さんのバスを借りて大洗まで出かけてきました。皆さん、ウキウキな様子でバスに乗り込んでいました。お昼を「ぼんどう太郎 那珂湊店」で食べてから、いよいよアクアワールド大洗水族館の見学です。イルカショーが、満員で見

られなかったのは残念でしたが、きれいなクラゲやイワシが群れで動いている姿等をじっくりと見る事が出来ました。最後には、おみやげのお菓子も買って、楽しく過ごせた一日となりました。



## 【お疲れ様会】

三月三十一日(金)には、野の花の中でホットプレートを使ってバーベキューを行いました。お肉、サラダ、焼きそば等を沢山食べて一年間の労をねぎらいました。

今年は、桜の満開も平年より早く、散りゆく桜に寂しさを感じてしまいます。五月には、新型コロナウイルスの五類引き下げも決まりました。変化していく日々の中でも変わらず、元気に活動していきたいと思



(高野)

## 会計報告

《 寄付 》 5,000 円  
 渡辺 昇 様

《 売上金 》

- ・わかめ 7,000 円
- ・ごま 4,900 円
- ・お茶 12,960 円

ご支援ありがとうございます

## 千草園クッキー ご購入

ありがとうございます



(株) 小林商会 様  
 くらしセンターベしみ 様  
 越谷市障害福祉課 様  
 グループホームしゅしゅ様  
 小島 瑳由裡 様  
 高野 様



## お知らせ

### 懐かしい人

「渡辺昇です〜」、電話から聞こえてきた声は紛れもなく渡辺昇さん。朗々としたバリトンは80歳の今もびっくりするほど変わりません。最近、近所の人を集めて、ポケ防止の脳トシをやっているそうです。その一環でカラオケ教室もやっているとか。相変わらずの活躍で嬉しくなりました。渡辺さんは、もうすぐいぶん前になります。育成会の利用者さんや私たちのために親身に支援してくださいました本物のボランティアさんです。今回、ご寄付も頂戴いたしました。ありがとうございます。いつまでも元気に活躍してください。

定期総会は、6月20日(火)開催ですが感染症予防のため書面評決とさせていただきます。



## 野の花ラスク 販売しています



### 《 編集後記 》

「個人の判断に任せます。自己責任です。」と急に丸投げされても、マスク問題はモヤモヤしたままです。

「先生、歯がいっぱい」マスクを外した保育士の顔を見て3歳児が驚いたとの投書がありました。非日常の生活の哀しい話だと思います。

まだまだ油断はできません。しかし、自分の判断でマスクとさよならできる日が近づいていると信じたいです。(猪鼻 孝子)

お問い合わせ・ご注文は、野の花 張ヶ谷まで  
**048-988-6549**  
 一袋100円 お待ちしております